

# ゆめ わらわ 夢 章

茂 波 菅

今年9月19日。東京にあるモンゴル大使館に、私は大統領迎いで、フレルバータル大使館に宿泊となった。中野利弘・公益財団法人オイスカ理事長と天井が高く、途方もなく大きい部屋で朝食を共にしたのが印象に残っている。

今年日本・モンゴル文化交流協定40周年である。私が最初にモンゴルを訪れたのは2006年だった。チベット文化研究所名誉所長のペマ・ギヤルポ氏とエンフバイヤル大統領に、大統領官邸にある彼の書斎であるゲル(民族的テント)でお会いした。AMDAモンゴル支部の設立と今後の医療協力などに対するご指導をお願いした。時期を同じくしてモンゴルを訪問していた小泉純一郎首相が市内のホテルに宿泊したのも、私は大統領迎いで、フレルバータル大使館に宿泊となった。中野利弘・公益財団法人オイスカ理事長と天井が高く、途方もなく大きい部屋で朝食を共にしたのが印象に残っている。

## モンゴル北極星勲章

回「おかやま国際塾(11年)、日本モンゴル友好病院開院(12年)などである。

AMDAモンゴル支部設立の目的を紹介したい。大の親日国であるモンゴルへの医療協力を大前提としても、地政学的に非常に重要な国である。①ビザなし交流強化。兄弟国である北朝鮮への働きかけも期待②世界の覇権はロシアと中国に移りつつある。北極航路開発の可能性もあり、AMDAサハ共和国支部との交流を強化③中国主導の上海協力機構が覇権の受け皿になる可能性。



フレルバータル大使(右)からの北極星勲章の叙勲式  
—駐日モンゴル大使館で

事務所inウランバートルはロシア語圏国との交流強化が目的となる。

モンゴル・ウランバートル市救急医療サービスセンター103から、医師2人がAMDA多国籍医師団として昨年の台風30号レイテ島被災者救援活動に参加した。同センターは岡山市消防局にて訓練を受けている。この紙面を借りて岡山市にあらためて感謝を申し上げたい。

今月30日に開催予定であるAMDA設立30周年を祝う会には、海外からの関係者も多数参加予定である。40周年とGPS P設立10周年に向けて、理念とネットワークの更なる強化をはかりたい。皆様方のご理解と、ますますのご支援をお願いできれば幸いである。(AMDAグループ代表)

AMDAカザフスタン支部との交流も強化。14年7月から開設したGPS P事務所inクアラルンプールは東南アジア

アジアーインド文化圏、そしてイスラム圏との交流強化が目的である。加えて、将来のGPS P